

生産マイスター検定 受検要領

法人用(団体会場・公開会場・オンライン(IBT)受検)

■ 受検要件

1 級 2 級 3 級	<ul style="list-style-type: none"> * 検定試験申込時、公式認定通信教育【生産マイスターシリーズ】の該当級を受講または修了(合格)していることが受検要件です * 検定試験申込時には、通信教育の受講番号が必要です。 * 通信教育受講番号は、検定試験申込時に受講中もしくは既に受講を修了(合格)している通信教育受講番号をお手元にご用意の上お申込みください。 ※在籍期限切れ、未修了(不合格)等の場合は通信教育を再受講の上、お申込みください。
ベーシック級	<p>どなたでも受検可能です。</p> <p>公式認定通信教育【生産マイスター ベーシック級コース】を受講または修了者は、受検料が安価となります。学生の方は、学生料金が適用されます(申込時に学校名をご登録ください。身分証明書には学生証が必要です)。</p>

■ 認定要件

1 級 2 級 3 級	<p>認定要件は、検定試験に受検・合格した際の資格認定に関する要件です。 検定試験に合格した際に発行される認定証を取得するためには、以下2点を満たすことが必要です。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 検定試験の合格基準を満たすこと。 ② 検定試験日前日までに該当級の公式認定通信教育【生産マイスターシリーズ】の全レポートを提出し、当社で全レポートを添削・採点后、修了認定基準を満たしたと認められ、検定試験日前日までの修了判定(合格)を受けていること。 <p>【資格認定に関する注意事項】 ※必ず、お読みください。 下記の場合は、検定試験が合格点に達していても資格を認定しませんので、ご注意ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 通信教育のレポートを4単位すべて提出していない。 ② 通信教育のレポートを4単位すべて提出していても試験日前日までに当社の設定する修了認定基準を満たしていない。 ③ 検定試験日以降(検定試験日当日含む)、通信教育の修了認定がされた場合でも遡って受検した検定試験回での資格認定はできません。 次回以降の検定試験回へ再度受検の上、合格点を取得した場合は資格を認定いたします。 その場合、通信教育を再受講する必要はありませんが、通信教育受講番号は必ずお手元にお控えの上大切に保管してください。当社では3年経過した通信教育受講履歴をお調べすることができませんのでご注意ください。 <p>【通信教育のレポート提出の目安】 公式認定通信教育受講のレポート(最終レポート)は、検定試験日1か月前～3週間前までに全単位をご提出いただくことをお勧めしております。検定試験日まで、3週間を切った時期にレポートを提出した場合、検定試験日前日までに添削、採点、修了認定できない場合があります、その場、認定証は発行されません。</p>
ベーシック級	<p>検定試験の合格基準を満たすこと。</p>

■ 試験形式、合格基準

試験形式 … 団体会場、公開会場 … マークシート式
オンライン(IBT)受検 … オンライン画面の選択式(パソコンのみ)
試験内容 : 四肢択一式 空欄補充、適・不適選択、計算問題、ケース問題など
合格基準 : 原則として 60点以上
認定基準 : 認定要件を満たしていること

■ 検定料(受検料) / 名(税込)

* 1級: 12,100円 * 2級: 11,000円 * 3級: 9,900円
* ベーシック級(通信教育受講者/修了者): 6,600円 * ベーシック級(一般): 8,800円 * ベーシック級(学生): 5,500円
※申込後のキャンセル、試験当日の欠席や棄権者、失格者に対する返金、次回検定への振替えはできません。 ※ご入金いただいた検定料は返金いたしません。

■ 試験会場

団体会場	申込企業にて用意した会場 ※団体会場での受検は、貴社内で試験会場となる場所を確保の上、 申込者一覧表 へ情報をご入力ください。 会場名に会社名は不要です(例:本社、会議室、応接室、リフレッシュルーム、食堂等)。試験を実施する室名をご入力ください。
公開会場	全国8都市(札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡、小倉)当社が指定した会場 受検票には、実施試験会場の地図、住所、アクセス方法についての二次元コードを記載しておりますので、二次元コードを読み取り、受検会場までお越しください。 ※毎年3月、10月は公開会場の開催はございません。
オンライン(IBT)	推奨環境を満たし、動作確認を行ったパソコンによる受検です(場所は問いません)。 ※オンライン(IBT)受検では、オンライン上で試験監督官が試験および受検者を監督します。音声と画像をやり取りするため、マイクとカメラ、スピーカーが必要です。事前に社内のセキュリティブロックの解除、受検に使用するパソコンの動作確認は、必ず受検を実施する場所で行ってください。 <パソコンの動作確認用サイト> 推奨環境確認サイト : https://oltc.ijuken.com/oltc/client/environment/

■ お申込みに関する留意事項

- * 申込後の受検方式、受検地、受検級、受検者の変更はできません。
- * **申込後のキャンセル、試験当日の欠席者、棄権者、失格者に対する返金、次回検定への振り替えはできません。**
- * ご入金いただいた検定料は返金いたしません。
- * 台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、システム上の障害、その他不可抗力による事故等の発生、疾病の流行による国および自治体からの指示などにより、やむをえず検定試験が中止された場合のみ、検定料を返還いたします。
ただし、中止に伴う受検者の不便、費用、その他個人的損害については責任を負いません。
- * 自然災害や疾病の流行などによる検定試験の開催遅延、中止などについては、当社**ホームページ**をご確認ください。
- * 車椅子をご利用の方、視覚障害・聴覚障害のある方など受検時に対応が必要な場合は、受検を申し込まれる前に事務局までご相談ください。
ただし、試験会場の状況により、ご対応し兼ねる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- * 本検定のお申込みをもって、本受検要件、認定要件に記載された内容に同意したものとみなします。

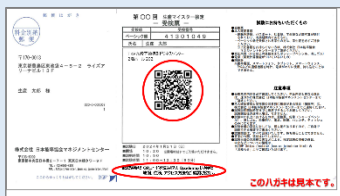
■ 当日お持ち頂くもの

共通の持ち物

- * **本人確認書類**
 ※運転免許証、パスポート、マイナンバーカード、社員証、学生証など顔写真が貼付されており、有効期間内のもの。
 ※ベシック級を受検される学生の方は、学生証を必ずご持参ください。
 ※上記書類をお持ちでない方は、社員証、健康保険証、クレジットカード、キャッシュカード、通帳のうち、いずれか2点をお持ち下さい。
- * **腕時計(通信機能のないもの)**
- * **電卓(関数計算機能がついていないもの)**
 ※携帯電話、スマートフォン、タブレット、PHS、スマートウォッチなどの通信機器を時計・電卓代わりに使用したり、持ち込むことはできません。
 関数電卓の使用は不可です。

団体会場・公開会場

* 受検票



試験会場は二次元コードに変更しました。
二次元コードを読み取り、試験会場の地図、住所、アクセス方法をご確認ください。

- * **筆記用具(HB以上の黒鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム)**
 ※ボールペン、サインペン等でマークした場合、無解答となります。
 その場合、弊社では一切の責任を負いません。

オンライン(IBT)受検

- * 筆記用具
- * 計算用白紙(A4) 5枚
- * 電話(スマートフォン等)
 ※試験中に通信環境等のトラブルが発生した場合や緊急時に試験監督官やサポートセンターと連絡をとるためのものです。
 それ以外の目的で試験中に使用することはできませんので机の上には置かないでください。
- * 問合せ窓口(電話番号をお控えください)
 サポートセンター : 03-5209-0553
 受付時間 8:30 - 17:30 年末年始を除く
 ※お電話は応対品質向上のため、録音させていただきます。

■ 受検に関する留意事項

団体会場・公開会場受検に関して	オンライン受検に関して
<p>* 本人確認書類と受検票の氏名に相違がある場合は、以下 URL より「受検者情報訂正用紙」をダウンロードの上、試験当日、試験監督官へご提出ください。試験監督官は、受検者情報訂正用紙を受領後、送付する試験資材へ同梱してください。</p> <p>■ 受検者情報訂正用紙 https://meister.jmam.co.jp/dcms_media/other/collection_from.xlsx 受検票は、通信教育受講時の氏名となります。 通信教育受講時の氏名が変更(戸籍姓)となった場合、受検票の氏名に誤りがある場合、申込者一覧表の漢字を間違えた場合など、いずれも試験当日、試験会場にて【受検者情報訂正用紙】へご記入の上、ご提出ください。 当訂正用紙のご提出がない場合、試験結果一覧表、受検に合格した際に発行される認定証の氏名は、変更できません。 <u>今後、認定証は再発行致しませんので大切に保管してください(認定証の発行をご希望の場合は、認定証明書の発行となります)。</u></p> <p>* 試験説明開始時間までに着席できるよう会場にお越しください。 * 試験開始後の途中入室はできません。 * 試験中に机の上へ置けるものは、受検票、鉛筆(シャープペンシル)、消しゴム、鉛筆削り、電卓、眼鏡、ハンカチ、ティッシュのみになります。 * 試験開始後60分までは退室できません。トイレなどで途中退室を希望される方は、その時点で試験終了となり、再入室はできません。 * 試験中の飲食・喫煙はできません。 * 試験会場の室温については個人差がありますので、ご自身で調節できる服装でご来場ください。 * 試験問題はすべて回収します。持ち帰ることはできません。 * 答案の公開、返却はできません。 * そのほか、当日の試験監督官からの説明や指示に従ってください。</p>	<p>* 検定試験日の約2週間前に受検者のメールアドレスへ受検に必要な My Page の URL と ID、パスワードのメールをお送りいたします。 * 検定試験日5日前までに必ず、My Page へアクセスし、推奨環境の確認、パソコンの動作確認など事前確認と受検システム(オンライン CBT)への申込・登録を行なってください。 <u>※事前に My Page から手続きを行わず、当日受検できない場合、当社では一切の責任を負いません。</u></p> <p>* 試験中に机の上に置けるものは、筆記用具、電卓、計算用の白紙(A4)5枚のみになります。 * 検定試験を開始する前、本人確認時に受検者の受検環境をwebカメラで確認します。受検者以外の人物が同席したり、カメラに入らないようご注意ください。 <u>机の上に許可されていないものが置いてあった場合、退去や除去などの指示をいたします。また、指示に従わない場合は 試験を中止する場合がありますので、その旨あらかじめご了解ください。</u></p> <p>* 途中、カメラから離脱し受検者がカメラに映らなくなった場合、退席・退室したと見なし、その時点で試験終了とさせていただきます。 * 試験中の飲食・喫煙はできません。 * 答案の公開、返却はできません。 * そのほか、当日の試験監督官からの説明・指示に従ってください。</p> <p>■ 受検者情報訂正用紙</p> <p>受検に合格した際に発行する認定証へ印字する氏名を変更いたします。 受検者情報に変更が生じた場合は、事務局までメールでご送付ください。</p>

■ 試験中の禁止事項

以下に該当する行為を行った受検者は失格とし、試験途中で受検を停止するとともに今後の受検もお断りするなどの対応を致します。

<ul style="list-style-type: none"> * 試験監督官の指示に従わない行為 * 試験中に助言を与えたり、受けたりする行為 * 試験問題等を複写する行為 * 答案用紙を持ち出す、コピーするなどの行為 * 試験中に、テキストなどを閲覧する行為 	<ul style="list-style-type: none"> * 本人の代わりに試験を受けようとする行為、または受けた行為 * 他の受検者に対する迷惑行為 * 暴力行為や器物破損など試験に関する妨害行為 * その他の不正行為
---	--

【個人情報の取扱いについて】

株式会社 日本能率協会マネジメントセンターは、検定受検資格および認定確認のため、下記の取扱いを定めています。

本検定のお申込みにより取得した個人情報は、当社が実施する資格検定の運営・確認・連絡情報提供においてのみ利用いたします。また、検定実施の業務を遂行するために必要な範囲において、取得した個人情報の取扱いの全部または一部を委託先に委託する場合を除き、第三者に開示・提供・委託することはありません。

個人情報のご提供は任意ですが、ご提供いただけない場合、当事業・サービスの一部または全部が受けられない場合があります。また、ご提供いただく個人情報は、当社規定に基づいて管理いたします。

詳しくは当社[ホームページ](#)掲載の[プライバシーポリシー](#)(ホームページ画面下部)をご確認ください。

個人情報の取扱い(開示、訂正などの請求を含む)に関するお問い合わせは、下記メールアドレスまでお寄せください。

本検定のお申込みをもって、個人情報の取扱いに同意したものとみなします。

以上

株式会社 日本能率協会マネジメントセンター
 〒103-6009 東京都中央区日本橋 2-7-1

東京日本橋タワー9階

JMAM 生産マイスター検定 事務局

ホームページ: <https://meister.jmam.co.jp>

お問い合わせフォーム: <https://meister.jmam.co.jp/inq.html>